

大学名 富山大学

第72号 特集テーマ「データ人材の育成」

表題 富山高等専門学校との連携による高度情報専門人材の育成

「大学・高専機能強化支援事業」の支援による 高度情報専門人材の育成



富山大学では、令和5年度に「大学・高専機能強化支援事業」の採択を受け、大学院理工学研究科及び理学部・工学部を中心に高度情報専門人材の育成に取り組んでいます。

本事業では、学内における人材育成にとどまらず、**県内の高等教育機関である富山高等専門学校との連携を強化**しました。富山高等専門学校は、全学必修科目の「データサイエンス」「AI・MOT」に加えAIトップ人材の輩出を見据えた教育プログラムを進め、各専門をベースにデータ・AIを活用できる人材の育成に力を入れています。

富山大学と富山高等専門学校がカリキュラム開発や教育面において連携することで、大学及び高専単独では実施できない多彩な教育を提供します。

参考URL 富山大学 大学・高専機能強化支援事業の採択について
<https://www.u-toyama.ac.jp/news-topics/74179/>



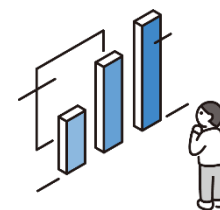
富山県内への“スピード感”を持った人材輩出

富山大学では、富山高等専門学校の情報系の本科や専攻科に所属する学生に対し、**富山大学大学院理工学研究科の講義を受講**できるようにし、早期に大学院レベルの講義を体験できる仕組みを作っていきます。また、**両校の教員や学生が高度情報専門人材の育成に資する共同研究を活発に実施**します。

加えて、今回の連携に伴い、富山大学と富山高等専門学校の間で、**富山高等専門学校の専攻科修了者を対象とした、大学院理工学研究科修士課程への推薦入試における特別枠**を新たに設けます。

これらの取組により、地元出身者が多い富山高等専門学校からの富山大学への進学者を増やすことで、富山県内への高度情報専門人材の輩出を促進します。社会のデジタル化が一層進み、情報処理やデータサイエンス等のデータ解析の重要性が更に高まっている現代において、データサイエンスの専門家不足に対応するため、富山大学では、地域ニーズに応えた高度情報専門人材を“スピード感”を持って社会に輩出していきます。

令和6年度定員増 理工学研究科博士前期課程（数理情報学プログラム：24名）
博士後期課程（数理情報学・データサイエンスプログラム：6名）



データサイエンス推進事業

参考URL <https://dstoyama.adm.u-Toyama.ac.jp/>

「学校教育推進」「社会人教育推進」「産学官金連携推進事業」を目的に社会人を対象としたセミナー等も開催